

座長・演者の皆様へ

1. 進行情報・発表時間

本学会は、実施するプログラムは現地でのご登壇のみでお願いしております。

セッションの発表時間は以下の通りです。いずれも発表時間を厳守してください。

- 一般演題以外 : 進行については座長の先生に一任いたします。
- 学会賞候補演題 : 発表8分、討論5分
- 一般演題（口演） : 発表5分、討論3分
- 一般演題（ポスター） : 発表3分、討論2分

2. 座長の先生へ

- ・担当セッション開始15分前までに各会場内右手前方の「次座長席」にお越しください。お越しになられたら、到着の旨を進行係にお伝えください。
- ・発表時間（セッション時間）厳守の徹底をお願いいたします。
※発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。

3. 演者の先生へ

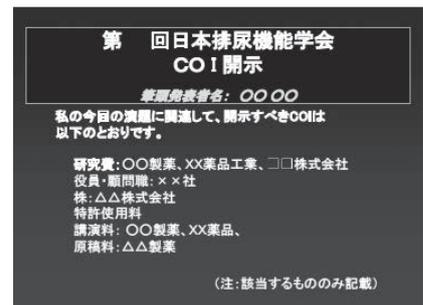
● COI（利益相反）開示のお願い

- ・当日のご発表時に利益相反（COI）についての情報開示をお願いいたします。（全演題該当）
 - ・該当するCOI状態について、発表スライドの最初（または演題・発表者などを紹介するスライドの次）に所定の様式にて開示してください。
 - ・詳細は日本排尿機能学会ホームページ「利益相反について」をご確認ください。
 - ・所定の様式は、第31回日本排尿機能学会ホームページよりダウンロードできます。
- ・ご発表予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次演者席」にご着席ください。
- ・演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。
- 演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

●発表形式

- ・全ての口演の発表形式は、PCプレゼンテーションに限定いたします。
※スライド、ビデオ等での発表や、iPad等のタブレット、およびスマートフォンでの発表はできません。
- ・発表機材はPCプレゼンテーション（1面映写）のみといたします。
- ・「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

スライドサンプル



●発表データの受付

発表データは、PC 受付にて、受付および試写を行います。セッション開始の30分前に、PC 受付、試写をお済ませください。翌日以降の発表データの受付も行います。

<受付日時・場所>

日時	受付時間	受付場所
9月5日(木)	7:30~18:00	ビッグパレットふくしま 1F 多目的展示ホールA
9月6日(金)	7:00~17:40	
9月7日(土)	7:00~15:50	

※ PC 受付ではデータの修正をお受けできません。PC 受付ではレイアウトの修正のみとし、データの修正等は事前に済ませてから受付へお越しください。

<データ発表の場合>

1) Windows のみ対応いたします。

Macintosh を使用される方は< PC 本体持込みによる発表の場合>を参照してください。

2) 発表データは Windows PowerPoint2010、2013、2019 (2016)、2021 のバージョンで作成してください。

3) 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。

4) フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

5) 動画データ使用の場合は、Windows Media Player 12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(動画ファイルは WMV 形式、MP4 形式を推奨します。)

< PC 本体持込みによる発表の場合>

1) Macintosh を使用される方は、必ずご自身の PC 本体をお持込みください。(Windows でも動画・音声を使用される方は PC 本体持込を推奨します。)

2) 発表データのファイル名は、「演題番号・氏名」としてください。

3) 発表データのショートカットは、デスクトップ上に置いてください。

4) 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin (図参照) です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力 (HDMI) の出力端子しか無い PC は HDMI → D-SUB の変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。



D-sub15ピン(ミニ)



変換アダプター 例



- 5) 会場にて用意したプロジェクターと接続ができない場合に備え、念のためバックアップ用のデータ（USB フラッシュメモリ）をご持参されることをお勧めします。動画の参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。
- 6) 動画データがある場合、事前に動画が外部出力されることをご確認ください。
- 7) AC アダプターは必ずご持参ください。
- 8) メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- 9) スクリーンセーバーならびにパソコンのスリープ機能は事前に解除してください。

4. 第31回日本排尿機能学会 Take-Home Message プログラムのお願い

本学会では、会期最終日のプログラムとして、本学会を振り返る「Take Home Message」プログラムを予定しております。つきましては、以下内容をご案内いたしますので、ご了承とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. ご応募いただいた演題が、「Take Home Message」プログラムでピックアップされた場合、発表データの一部を担当者が使用させていただきます。
2. ピックアップした発表データは「Take Home Message」プログラムでしか使用しません。使用後は事務局が責任をもって消去いたします。
3. 発表スライドの使用について、不可という場合は、あらかじめ第31回日本排尿機能学会運営事務局までご連絡ください。

ポスター発表について

1. 受付・掲示・討論・撤去時間（時間厳守でお願い申し上げます。）

日時	受付・掲示時間	閲覧時間	発表・討論時間	ポスター撤去
9月5日(木)	8:00~9:00	9:00~17:00	14:15~15:15	17:00~18:00
9月6日(金)	8:00~9:00	9:00~17:30	14:05~14:55	17:00~18:00

2. 座長の先生へ

担当セッション開始の20分前までに「ポスター座長受付」へお越しください。

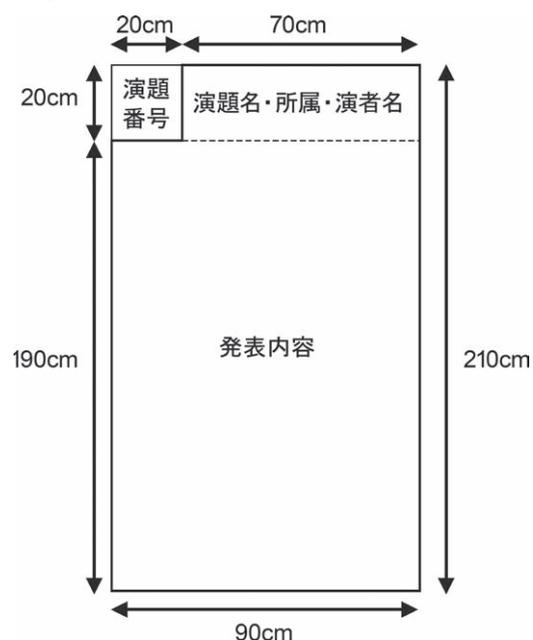
3. 演者の先生へ

発表及び討論は各自のポスターの前で行います。発表者は、発表予定時刻の10分前までに、ご自分のポスター前で待機してください。発表者は、すでにポスターで掲示されている内容を熟知されていることを前提に、できるだけ簡潔に発表してください。

4. パネルサイズについて

パネルの大きさは右図の通り（縦210cm×横90cm）です。

- ・演題番号のみパネル上部左隅にご用意いたします。
- ・パネルの規格に従って演題名・演者名・所属・発表内容のポスターをご用意ください。
- ・貼付に必要な画鋏はポスターパネルに用意いたしますので、各自で掲示してください。
- ・掲示および撤去は指定時間内に行ってください。撤去時間を過ぎても掲示されているポスターは事務局で破棄いたします。
- ・縦210cm×横90cmの1枚の大きな紙に印刷される場合、左上に演題番号を、その右に演題名・演者名・所属が印刷されるようにしてください。この場合、パネルに掲示してある演題番号の上から貼っていただいてもかまいません。



症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における 患者プライバシー保護に関する指針

医療を実施するに際して患者のプライバシー保護は医療者に求められる重要な責務である。一方、医学研究において症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており、国民の健康、福祉の向上に重要な役割を果たしている。医学論文あるいは学会・研究会において発表される症例報告では、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が記載されることが多い。その際、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意しなければならない。

以下は外科関連学会協議会において採択された、症例報告を含む医学論文・学会研究会における学術発表における患者プライバシー保護に関する指針である。

1. 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
2. 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発症場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする。(神奈川県、横浜市など)。
3. 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
4. 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
5. 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
6. 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
7. 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
8. 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
9. 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成13年3月29日、平成16年12月28日全部改正、平成17年6月29日一部改正、平成20年12月1日一部改正、平成25年2月8日全部改正、平成26年11月25日一部改正）による規定を遵守する。

平成16年4月6日 外科関連学会協議会 加盟学会
(平成21年12月2日一部改正)
(平成27年8月28日一部改正)